

谷根千とは

谷根千とは、台東区「谷中」、文京区「根津」「千駄木」の頭の文字をとった造語です。

3つの地域とその界隈に広がる、下町情緒あふれる街並みが残る地域で、特に「谷中」は「美しい日本の歴史的風土100選」にも選ばれています。

由緒ある寺社や名所・旧跡、1つ1つに名前をついた親しみやすい坂が多いのが、この地域の特長の1つであると言えるでしょう。

都心にありながら、どこか懐かしさが感じられる谷根千地域をぶらりと散策してみたいか。

1 朝倉彫塑館

彫塑家・朝倉文夫がアトリエ及び住居として設計・監督した建物で、国の名勝にも指定されています。芸術の香り高い作品が数多く収蔵されています。
入館料 一般 500円/小・中・高生 250円
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
休館日 月曜日・木曜日(祝日となる場合は翌日)、年末年始 ※臨時休館あり
■台東区谷中 7-18-10 ☎03-3821-4549



3 天王寺 てんのうじ 谷中七福神・毘沙門天

天王寺は鎌倉時代の創建と言われ、都内有数の古寺です。江戸時代には「富くじ」(現代の宝くじ)興行が開催され、目黒の亀泉寺、湯島天神とともに江戸三富(さんとも)と呼ばれて賑わいました。また、幸田露伴の『五重塔』のモデルとなった天王寺五重塔は昭和32年(1957)7月に焼失してしまいましたが、その跡地は今も谷中霊園の中に残っています。
■台東区谷中 7-14-8



9 浄名院 じょうみょういん

もとは寛永寺 36 坊(僧侶が起居する所)の一つに数えられていました。現在は独立寺院ですが、山号は「東叡山」で寛永寺と同じです。境内には八万四千体地蔵と呼ばれる石のお地藏様が並んでいます。旧暦の8月15日には『へちま供養』が催され、ぜん息など、のどの病に悩む人達で賑わいます。
■台東区上野桜木 2-6-4



10 寛永寺 かんえいじ

初代住職は天台大僧正で、寺号の「寛永」は三代將軍徳川家光の寛永年間に創建されたことによります。天台宗の東の本山として、現在の谷中公園とその周辺を境内とし、強大な権勢を誇りましたが、幕末の上野戦争により主要伽藍は失われました。しかし、清水観音堂、五重塔、上野東照宮など数多くの建築物が現代に伝わっています。
■台東区上野桜木 1-14-11



2 下町風俗資料館付設展示場(旧吉田屋酒店)

昭和61年まで商住生活が実際に行われていた建物で、館内には明治から昭和にかけて実際に使われていた、秤(はかり)、樽、枡、宣伝用ポスターなどが展示されています。台東区の生活文化財に指定されています。
入館料 無料
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
休館日 月曜日(祝日となる場合は翌日)、年末年始
■台東区上野桜木2-10-6 ☎03-3823-4408



3 大名時計博物館

江戸時代の大名が実際に使った檜(やぐら)時計、台時計、枕時計などの和時計を展示する日本で唯一の博物館です。大名お抱え御時計師たちの高度な設計工作技術をつぶさに見学できます。
入館料 一般 300円/大・高生 200円/中・小生 100円
開館時間 午前10時～午後4時
休館日 月曜日、夏期(7/1～9/30)、年末年始(12/25～1/14)
■台東区谷中 2-1-27 ☎03-3821-6913

4 旧安田楠雄邸

豊島園の創設者で実業家の藤田好三郎氏が築いた邸宅を安田家が譲り受けたものです。近世書院造りの流れを汲んだ和風建築に、洋室が取り込まれた和洋折衷住宅と、そこから眺める庭園により構成されています。文化財価値も高く、東京都名勝に指定されています。
入館料 一般 500円/中・高生 200円/小学生以下 無料
開館時間 水曜日・土曜日 午前10時30分～午後4時(入館は3時まで)
■文京区千駄木 5-20-18 ☎03-3822-2699(開館日のみ)

11 長安寺 ちょうあんじ 谷中七福神・寿老人

長安寺の歴史は古く、建立は寛文9年(1669)とされていますが、これよりさらに400年前にさかのぼった板碑(いたび 塔婆の一種)が残されています。また、長安寺には明治初期の日本画家、狩野芳崖(かのうぼうがい 1828～1888)の墓所があります。
■台東区谷中 5-2-22



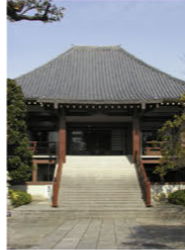
12 大圓寺 だいえんじ

450年前に創建され、笠森稲荷は江戸中期より祀られ、疱瘡、皮膚病を治すご利益で知られ、大勢の参詣者がありました。江戸の三美人と謳われた茶屋「鍵屋」の看板娘、お仙と彼女を描いた浮世絵師鈴木春信の碑が境内にあります。また、10月には谷中菊まつりが催され、多くの人々で賑わいます。
■台東区谷中 3-1-2



13 全生庵 ぜんしょうあん

幕末の江戸幕府方と尊王派との間に入って重要な役割を果たし、明治新政府では参事、奥知事を歴任した山岡鉄舟によって開基されました。鉄舟と交際の深かった落語家三遊亭円朝の墓所があり、円朝の集めた幽霊画 50 点と明治・大正の観音画 100 点が所蔵されています。毎年8月には、円朝コレクションを展示する「円朝まつり」が行われます。
■台東区谷中 5-4-7



5 文京区立森鷗外記念館

森鷗外が30年間住んでいた「観潮楼」跡地に、生誕150年を記念して、平成24年11月に開館しました。「観潮楼」は、遥か東京湾が見えたことから名づけられ、鷗外はこの地で「雁」、「阿部一族」など多くの代表作を執筆しました。
入館料 通常展一般 300円/20名以上の団体は240円/中学生以下無料 ※特別展は展示により異なります。
開館時間 午前10時～午後6時(最終入館は5時30分)
休館日 毎月第4火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)、及び展示替え期間、燻蒸期間等
■文京区千駄木 1-23-4 ☎03-3824-5511

6 弥生美術館

昭和59(1984)年に弁護士鹿野琢見によって創設された美術館です。挿絵画家・高島華宵作品を常設展示しているほか、挿絵・雑誌・漫画・付録などの出版美術をテーマに、3ヶ月ごとに企画展を開催しています。
入館料 一般 900円/大・高生 800円/中・小生 400円
(弥生美術館・竹久夢二美術館 両館をご覧いただけます)
開館時間 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
休館日 月曜日(祝日となる場合は翌日)、展示替え期間中、年末年始
■文京区弥生 2-4-3 ☎03-3812-0012



7 竹久夢二美術館

平成2(1990)年に弥生美術館に併設する形で開館しました。鹿野琢見の夢二コレクションを200点以上常設展示しています。弥生美術館と同じく3ヶ月ごとに企画展を開催しています。
入館料・開館時間・休館日 弥生美術館と同じ
■文京区弥生 2-4-2 ☎03-5689-0462

14 養源寺 ようげんじ

春日局を母とする稲葉丹後守越智正勝公の墓所のほか、江戸時代の漢学者安井息軒、明治時代の道徳論者西村茂樹の墓があります。また夏目漱石の『坊ちゃん』に登場するキヨとは、漱石の親友の母の名からとったものですが、小説の最後の「だから清の墓は小日向の養源寺にある」という下りのとおり、実在のキヨの墓を訪ねることもできます。
■文京区千駄木 5-38-3



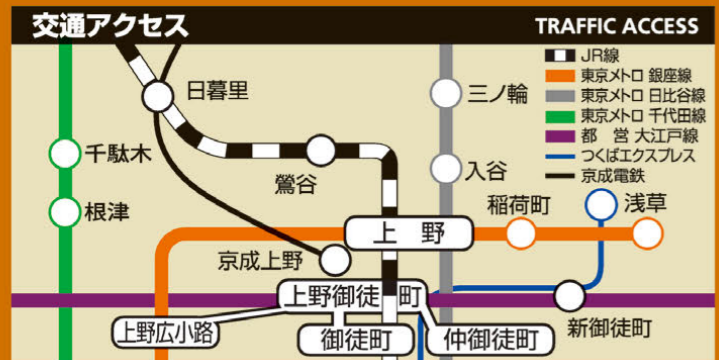
15 駒込大観音 こまごめおおがんのん [光源寺]

夏目漱石の『三四郎』に描かれる観音様で、最初の造立は元禄時代です。惜しくも東京大空襲で被災しましたが、平成5(1993)年、観音堂とともに再建されました。金色の十一面観世音菩薩は御丈6m余りで自由に拝観できます。毎年7月9日・10日の「ほおずき千成り市」は、ほおずきや風鈴の屋台が並び、賑わいをみせます。
■文京区向丘 2-38-22



16 根津神社 ねづじんじや

毎年4月上旬～5月初旬に催される文京つつじまつりの神社として知られます。約100種3000株のつつじが咲き競い、茶屋や露店が立ち並び多くの人で賑わいます。1900年の歴史をさかのぼる古社で、徳川綱吉の時代に造営した権現造りの本殿・社殿などがすべて現存し、国の重要文化財の指定を受けています。
■文京区根津 1-28-9 ☎03-3822-0753



発行 台東区観光課 〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6 TEL.03-5246-1111(代表)

<http://taitonavi.jp/>

谷中霊園散策ガイド

谷中霊園は、東京都立霊園ですが、一部には寛永寺墓地である徳川家墓所、天王寺墓地が含まれます。

ほぼ中央に、幸田露伴の小説のモデルとなった五重塔跡があり、これに面する「さくら通り」沿いは、桜のトンネルができる名所として親しまれています。徳川慶喜公をはじめ、現代に至るまでの多くの著名人が眠っています。

著名人の墓所

- 1 朝倉文夫
- 2 天津乙女
- 3 色川武大
- 4 上田敏
- 5 円地文子
- 6 常の花
- 7 錦木清方
- 8 川上音二郎
- 9 佐々木信綱
- 10 獅子文六
- 11 渋沢栄一
- 12 出羽海谷右衛門
- 13 徳川慶喜
- 14 ニコライ
- 15 長谷川一夫
- 16 鳩山一郎
- 17 広津和郎
- 18 牧野富太郎
- 19 三木武吉
- 20 宮城道雄
- 21 横山大観

※数字は墓所のあるブロックのおおよその位置です。



鈴木春信画「笠森お仙」 東京国立博物館所蔵
Image : TNM Image Archives Source : <http://TnmArchives.jp/>

谷根千を訪れる

台東ぶらり散歩

谷根千ぶらりマップ



谷中・根津・千駄木 モデルコース やねせん

根津・谷中コース

散策距離/約4km
散策時間/約59分間

千代田線根津駅 6分 → 弥生土器ゆかりの地 3分 → 弥生美術館・竹久夢二美術館 8分 → お化け階段 2分 → 根津神社 8分 → 大名時計博物館 9分 → 下町風俗資料館付設展示場 4分 → 浄名院 1分 → 寛永寺 6分 → 谷中霊園 7分 → 谷中五重塔跡 2分 → 天王寺 3分 → JR日暮里駅南口

千駄木・谷中コース

散策距離/約3.8km
散策時間/約57分間

千代田線千駄木駅 3分 → 森鷗外記念館 5分 → 駒込大観音 4分 → 養源寺 11分 → 旧安田楠雄邸 1分 → 宮本百合子の家跡 1分 → 高村光太郎旧居跡 8分 → 谷中銀座 3分 → 岡倉天心記念公園 4分 → 大圓寺 2分 → 全生庵 6分 → 長安寺 1分 → 築地堀 5分 → 幸田露伴旧居跡 3分 → JR日暮里駅

※散策時間には各施設等の見学時間を含みません。
台東区観光ボランティアガイドが無料でご案内いたします。
■お問い合わせ先 TEL.03-3842-5599(平日10:00~16:00)

寄り道ガイド Street Watching

お店の軒先を見上げるとネコがこちらを向いていてびっくり。でもよく見ればそれは木製の彫刻。谷中銀座商店街を歩くと、そんな木のネコたち7匹に出会えます。3人の東京芸術大学大学院生が商店街の依頼を受けて制作し、平成20年10月



にお目見えしました。狛犬ではない狛ネコのペア、テーブルにとびつくネコなどと記念写真を撮る人も多く、街の人気者です。

史跡が保管されている寺院境内等に入る場合は、必ず管理者の許可を得てください ※掲載されている内容、名称等はすべて発行当時のものです。現在とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。